

【オンライン】

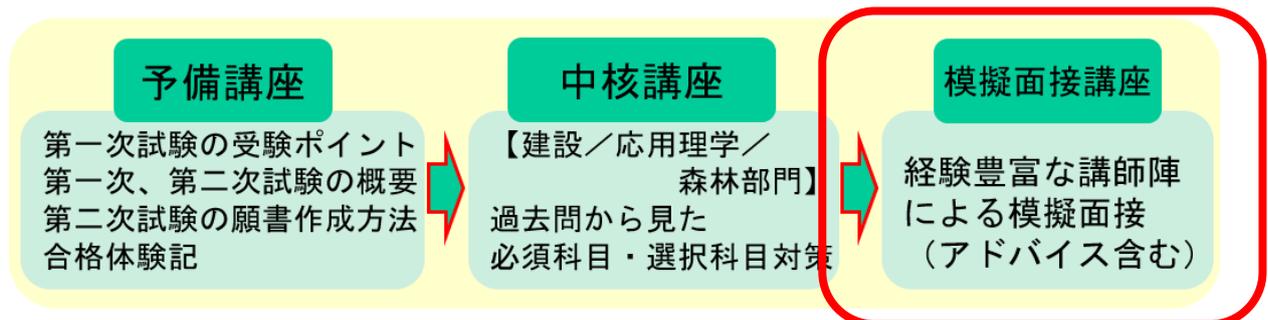
「空間情報総括監理技術者をめざす人のための技術士取得支援セミナー(模擬面接講座)」

主催:公益社団法人 日本測量協会

共催:スペシャリストの会

平成 17 年度に空間情報の関連事業の企画・提案・監理能力を有する技術者を認定するための制度として「空間情報総括監理技術者」の資格を創設しました。今年度も 13 名が新たに有資格者に加わり、総勢 425 名の有資格者が空間情報の分野で活躍されております。令和 8 年度から「空間情報総括監理技術者」試験は、その受験資格のうち「技術士の資格または博士の称号、またはこれらと同等の能力を有すること」を「技術士の資格または博士の称号」に改定されます。これにより、受験者は技術士か博士のどちらかの資格を保有していないと、「空間情報総括監理技術者」試験を受験できません。そこで「空間情報総括監理技術者」を目指す測量・地理空間情報技術者を対象として、「空間情報総括監理技術者をめざす人のための技術士取得支援セミナー」を開催しています。

今回は **令和 4 年度技術士第二次試験の筆記試験合格者**を対象とした模擬面接を、Web 会議システムによるオンライン(リアルタイム配信)で開催します。



1. 日程 2022 年 11 月 24 日(木)～11 月 30 日(水)(※土、日を除く)
10 時～17 時 までの約 60 分間(予定)
(申し込みの際に希望する日時を選択し、講師と調整したのち後日、確定した日時を連絡します。)

2. 募集受付開始について

技術士第二次試験筆記試験の合格発表日(11 月 1 日)の翌日から、11 月 18 日(予定)まで受付いたします。

3. 受講方法

オンライン(リアルタイム配信)[※]による受講

※ オンラインは、zoomまたは Webex ミーティングを使用します。後日連絡いたします。

4. 受講資格

以下の5つの要件をすべて満たすこと

1) **令和4年度技術士第二次試験筆記試験に合格している**

2) 測量士を有する(来年5月までに取得見込みの方も含む)

3) 空間情報関連業務に15年以上従事している

4) 空間情報関連業務の責任者(原則として主任技術者)を2回以上経験している

5) 技術士資格を取得した際には、翌年度の空間情報総括監理技術者資格認定試験を受験する意思がある

※なお、すでに技術士を1部門以上お持ちの方は受講できません。

5. 講師

日本測量協会認定講師

※受験者の技術部門・選択科目と講師の所有する部門・科目が合致しない場合もあります。

6. 受講料 無料

7. 申込締切日 2022年11月18日(金)

8. 申込方法

オンライン(リアルタイム配信)でのお申し込みはこちらをクリック



9. 受講に際しての提出物

模擬面接の資料とするため、申し込み完了後、技術士受験申込みの際に使用した「実務経験証明書(業務経歴及び業務内容の詳細)」のご提出をお願いいたします。

なお、提出していただいた「業務経験証明書」は、模擬面接の資料としてのみ使用し、模擬面接終了後に破棄いたします。

10. 測量 CPD ポイントについて

測量 CPD ポイントの対象プログラムではありません。

11. 免責事項

1) 受講者は、リアルタイム配信によるセミナーを利用するにあたり、自己の費用と責任で受講するために必要となるパーソナルコンピューター等の情報端末、インターネット回線、その他設備を用意するものとします。受講者のインターネット回線の状況、情報端末の環境、

その他予期せぬ理由により、リアルタイム配信によるセミナーの中断、速度低下、障害、停止もしくは視聴不可などの事態が発生した場合、これによって受講者に生じた損害について日本測量協会は一切責任を負いません。

2) 日本測量協会は、日本測量協会によるオンライン方式による講習会等の提供の中断、停止、終了、利用不能または変更、その他リアルタイム配信によるセミナーに関して受講者が被った損害について賠償する責任を一切負いません。

12. お問い合わせ

公益社団法人日本測量協会
測量継続教育センター測量技術教育部

Tel:03-5684-3355 Fax:03-5684-3366 E-mail:real-time@jsurvey.jp

◆視聴する際の禁止事項

令和 4 年度「技術士取得支援セミナー」のコンテンツを著作権者(公益社団法人日本測量協会)に無断で複製、放送(有線・無線)、上映、公開、貸与などすることは法律で禁止されています。オンライン講習の画面キャプチャ、録音、録画などは禁止します。